



# 平成30年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月30日

上場会社名 株式会社電算システム

上場取引所 東名

コード番号 3630 URL <http://www.densan-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 田中 靖哲

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 宇佐美 隆

TEL 058-279-3456

四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	26,949	10.6	1,251	40.3	1,287	39.5	859	46.3
29年12月期第3四半期	24,367	10.0	892	21.0	922	20.4	587	14.3

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 749百万円 (34.3%) 29年12月期第3四半期 557百万円 (42.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	87.80	
29年12月期第3四半期	60.16	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第3四半期	31,706	9,441	29.5
29年12月期	31,724	9,331	28.8

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 9,337百万円 29年12月期 9,130百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		12.00		13.00	25.00
30年12月期		13.00			
30年12月期(予想)				13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	8.8	1,310	0.9	1,345	0.6	843	2.7	86.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期3Q	10,040,000 株	29年12月期	10,040,000 株
期末自己株式数	30年12月期3Q	254,854 株	29年12月期	254,854 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期3Q	9,785,146 株	29年12月期3Q	9,759,609 株

(注)期中平均株式数については、電算システム従業員持株会信託が所有している当社株式(29年12月期3Q 9,300株)を控除対象の自己株式を含めて算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や堅調な雇用情勢を背景に、緩やかな回復基調で推移していましたが、自然災害や原油高による物価上昇を受け、消費活動が一時的に低迷する懸念材料も存在しており、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような経営環境において、当社グループは、新しい価値の創造により、顧客に感動を、社員に夢を、株主に満足をもたらす経営理念のもと、さらなる業容の拡大と成長を志向し、継続的な営業努力と効率的な事業運営に努め、経営計画の達成を目指してまいりました。

各セグメント別の概況は以下のとおりとなっております。

#### (情報サービス事業)

情報処理サービスにおいては、給与処理サービス、エネルギー業向け処理サービス、各種ギフト処理サービスなどの売上が堅調に推移いたしました。S I・ソフト開発及び商品販売においてはG Suiteなどをはじめとしたクラウド関連サービスの売上が順調に推移いたしました。また、地方自治体向けのシステム機器導入やシステム開発業務、オートオークション業向けのシステムなどの大型案件により売上が大きく伸びました。

以上の結果、情報サービス事業の売上高は142億69百万円（前年同期比15.9%増）、営業利益は7億16百万円（前年同期比61.3%増）となりました。

#### (収納代行サービス事業)

収納代行サービス事業においては、主力のコンビニ収納の件数は対前年同期比で増加しているものの、記録的な猛暑や豪雨、また地震や台風といった自然災害に加えて、これらに伴う長期の停電の影響から一部の地域においてコンビニエンスストアの営業停止が長く続き、収納件数の伸びは例年になく苦戦を余儀なくされました。一方で、地方公共団体を含む新規取引先の獲得数は計画を大きく上回ることが出来、スーパーマーケット及びドラッグチェーン店舗向けの収納窓口サービスにおいては、新規開拓先との契約もあり、順調に推移しております。

以上の結果、収納代行サービス事業の売上高は126億80百万円（前年同期比5.1%増）、営業利益は4億66百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は269億49百万円（前年同期比10.6%増）、利益においては、営業利益は12億51百万円（前年同期比40.3%増）、経常利益は12億87百万円（前年同期比39.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億59百万円（前年同期比46.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して17百万円減少し、317億6百万円となりました。これは主に、金銭の信託が3億8百万円、投資有価証券が2億70百万円、仕掛品が2億61百万円、前払費用が1億95百万円増加したものの、現金及び預金が5億59百万円、受取手形及び売掛金が5億40百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して1億27百万円減少し、222億65百万円となりました。これは主に、長期借入金が3億87百万円、賞与引当金が3億15百万円増加したものの、収納代行預り金が5億69百万円、買掛金が2億75百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して1億10百万円増加し、94億41百万円となりました。これは主に、資本剰余金が2億77百万円、その他有価証券評価差額金が1億19百万円減少したものの、利益剰余金が6億4百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月期通期の連結業績予想につきましては、平成30年1月30日の「平成29年12月期 決算短信」において公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,630,566	6,071,287
金銭の信託	12,399,334	12,707,967
受取手形及び売掛金	5,582,407	5,042,384
商品	24,818	58,705
仕掛品	493,282	754,724
前払費用	801,413	996,519
繰延税金資産	77,126	120,296
その他	33,349	40,331
貸倒引当金	△534	△482
流動資産合計	26,041,762	25,791,735
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,135,259	1,089,514
土地	791,098	791,098
その他(純額)	686,147	826,258
有形固定資産合計	2,612,505	2,706,871
無形固定資産		
のれん	396,347	359,465
ソフトウェア	632,921	554,905
ソフトウェア仮勘定	22,507	26,347
その他	55	36
無形固定資産合計	1,051,832	940,754
投資その他の資産		
投資有価証券	1,647,396	1,917,591
繰延税金資産	9,294	11,127
差入保証金	321,770	305,247
その他	40,603	34,178
貸倒引当金	△668	△743
投資その他の資産合計	2,018,395	2,267,402
固定資産合計	5,682,733	5,915,027
資産合計	31,724,496	31,706,763

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,504,096	2,228,579
短期借入金	24,000	124,000
1年内返済予定の長期借入金	229,128	329,328
未払法人税等	274,801	249,360
収納代行預り金	15,806,073	15,236,723
賞与引当金	3,135	318,959
役員賞与引当金	1,000	31,965
受注損失引当金	—	745
株主優待引当金	57,120	—
その他	1,786,444	1,698,021
流動負債合計	20,685,799	20,217,682
固定負債		
長期借入金	1,108,174	1,495,558
繰延税金負債	66,099	53,454
役員退職慰労引当金	250,494	204,340
退職給付に係る負債	26,351	31,402
資産除去債務	12,432	15,624
その他	243,645	247,140
固定負債合計	1,707,197	2,047,520
負債合計	22,392,996	22,265,203
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,229,213	1,229,213
資本剰余金	929,069	651,367
利益剰余金	6,894,724	7,499,459
自己株式	△84,347	△84,347
株主資本合計	8,968,658	9,295,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	161,349	42,138
その他の包括利益累計額合計	161,349	42,138
非支配株主持分	201,491	103,727
純資産合計	9,331,499	9,441,559
負債純資産合計	31,724,496	31,706,763

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	24,367,879	26,949,732
売上原価	20,365,843	22,512,391
売上総利益	4,002,036	4,437,341
販売費及び一般管理費	3,109,585	3,185,612
営業利益	892,450	1,251,728
営業外収益		
受取利息	496	620
受取配当金	6,959	40,481
持分法による投資利益	1,705	—
受取手数料	7,271	1,643
助成金収入	600	—
投資有価証券売却益	7,989	—
為替差益	7,721	—
未払配当金除斥益	253	302
その他	3,295	3,752
営業外収益合計	36,290	46,800
営業外費用		
支払利息	3,036	4,023
持分法による投資損失	—	2,574
投資事業組合運用損	2,716	2,876
為替差損	—	1,299
その他	—	8
営業外費用合計	5,753	10,782
経常利益	922,987	1,287,746
税金等調整前四半期純利益	922,987	1,287,746
法人税、住民税及び事業税	392,102	464,307
法人税等調整額	△68,915	△44,895
法人税等合計	323,186	419,412
四半期純利益	599,801	868,334
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,623	9,185
親会社株主に帰属する四半期純利益	587,177	859,149

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	599,801	868,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,685	△119,210
繰延ヘッジ損益	1,630	—
その他の包括利益合計	△42,054	△119,210
四半期包括利益	557,746	749,123
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	545,123	739,938
非支配株主に係る四半期包括利益	12,623	9,185

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報サービス 事業	収納代行サー ビス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,307,358	12,060,521	24,367,879	—	24,367,879
セグメント間の内部売上 高又は振替高	42,742	31	42,774	△42,774	—
計	12,350,101	12,060,552	24,410,653	△42,774	24,367,879
セグメント利益	444,150	467,044	911,195	△18,744	892,450

(注) 1. セグメント利益の調整額△18,744千円は報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報サービス 事業	収納代行サー ビス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,269,463	12,680,269	26,949,732	—	26,949,732
セグメント間の内部売上 高又は振替高	34,055	241	34,296	△34,296	—
計	14,303,519	12,680,510	26,984,029	△34,296	26,949,732
セグメント利益	716,521	466,147	1,182,668	69,059	1,251,728

(注) 1. セグメント利益の調整額69,059千円は報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。